

# 花の街

10.19 ロンドン補 2024. 7. 13 H. Naito

## オリンピック精神でやれよう

◇ 私はロンドンが4ヶ月目の赴任地です。前の3回目の赴任の時も1年間は一度も日本に帰国しませんが。本帰国した時の浦島太郎状態をより楽しみたかった。からの帰国時にも駅で切符が買えなかったこともありまして。スマホやPCが急速に発達していた時もありました。

◇ 前回の帰国した時に知ったのは「炎上」ということばでした。元は何気ない一言がうたがひあつたのが原因だったりします。反対に「神対応」も耳にします。これも、ちよと良い言動や対応が原因だったりします。

◇ この両極端なことばが代表されるように私達日本人は、この間にかなりの差と周囲に対してよく批評する国民になってしまいました。専ら「まて、まて、待てない国民」になってしまいました。

◇ さて、オリンピックが始まりました。海外での3回目、冬も含めると5回目のオリンピックになります。この夏休みはトップアスリートの方と精一杯交流したいと思っています。クベルタンはこう言っています。

スポーツを通じて、心身を向上させ、更には文化、国籍などの差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解しあうことで、平和によりよい世界の発展に貢献する

オリンピックの理想は、人間性です。

つまり、参加までの過程が大舞台である。

海外にいるみなさんだからこそこの言葉が更にびびりますよね。

